

## 女性の活躍応援プロジェクト(長浜女性会議の開催)事業 【長浜市】

総事業費	410 千円
交付金額	205 千円

## 地域の実情と課題

当市では少子高齢化、人口減少が進んでいる。背景に晩婚化、未婚率の上昇、家事・育児・介護の多くを女性が担うことによる家庭と仕事の両立に対する不安感などがある。性別に関わりなく、職場、家庭、地域で男女が共に主体的に関わることができる環境づくりが必要と考えられる。

## 事業の特徴

※新型コロナ対策のため、2回の分散開催  
 【1(防災)】「イザ！カエルキャラバン！inながはま」での様々な防災プログラムの中で「避難所」体験  
 【2(地域)】「いあわせ(居合わせ)からしあわせ(仕合わせ)が生まれる地域づくり」地域のロールモデルとなる取組や考え方をパネルディスカッション形式で紹介。

## 事業の効果

【参加人数】1回目120人 2回目88人 合計208人  
 【アンケート結果(4以上/5段階評価)】86%  
 アンケートにて男女共同参画に関する行動について複数の選択肢がある中「地域や身近な暮らしの中で、男女共同参画について考えていきたい」と選択した方が多く、地域における男女共同参画についての関心の高まりが感じられた。

## 目的・目標

【目的】「第3回長浜女性会議」を開催し、女性を取巻く課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進、ネットワーク化を図り、長浜市における男女共同参画・女性活躍推進の機運の高まりを目指す。  
 【目標】参加者数200人→目標達成(参加者208人)

## 連携団体

長浜市パートナーシップ推進協議会  
 当市では全ての人がいきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざし、家庭、地域、職場で男女がともに主体的に関わることができる環境づくりのため、「長浜ジョブカフェ事業」「長浜女性会議事業」を2本柱として長浜市パートナーシップ推進協議会と連携して事業展開している。

## 今後の課題

女性活躍推進のためには、全ての世代、様々な立場、性別を超えての男女共同参画への理解、意識醸成が不可欠である。市全体としての機運の高まりを図るため、長浜市パートナーシップ推進協議会と連携し、幅広い市民に向けた啓発活動、セミナーとあわせて、「長浜女性会議」を継続的に行う。

## 【第3回長浜女性会議 開催】

### 1回目

日時:令和4年11月3日(木・祝日)10:00~13:00 会場:えきまちテラス長浜2階LOCOLiving

内容:「イザ!カエルキャラバン! in ながはま」での様々な防災プログラムの中で「避難所」体験運営。

実際に避難所で使用するパーティションでの家族スペースの実体験、非常食・簡易トイレなど防災グッズの展示、非常時グッズの展示および活用方法を説明。参加者:120人(親子)

▶実体験を通して女性視点での気づきや子ども・家族を守るために何が必要かをみんなで考え、防災意識を高めることができました。



←パーティション設置



←防災グッズ展示

### 2回目

日時:令和4年12月10日(土)13:30~16:00 会場:木之本スティックホール

テーマ:「いあわせ(居合わせ)からしあわせ(仕合わせ)が生まれる地域づくり」

内容:地域で活躍する女性や長年続けられているものを守りつつ現代に合ったものも取り入れて変革し続けている

方の地域のロールモデルとなる取組や考え方をパネルディスカッション形式で紹介。参加者:88人(大人)

登壇者:パネラー…西村豊弘氏(つるやパン専務)・山路裕子氏(山路酒造取締役)・船崎 桜氏(長浜市地域おこし協力隊(移住)/ライター) ファシリテーター…上田洋平氏(滋賀県立大学地域共生センター講師)

▶本市で生まれ育った市民、移住してこられた市民互いに、「しあわせ」が生まれる地域をつくるためにどのようにしたらよいか、そのヒントをパネラーからの新しい視点、アイデアから見つけることができました。



←パネルディスカッション



←案内チラシ